

## 5. 介護予防ケアマネジメントの類型とプロセス

介護予防ケアマネジメントのプロセスについては、以下の4パターンに分けて行う。

従来のケアマネジメントのプロセスに沿って、利用者の状態等に応じて実施する。

① ケアマネジメントA（原則的な介護予防ケアマネジメント）のプロセス	
健康向上通所型サービス 自立援助訪問型サービス	アセスメント ↓ 介護予防支援計画書作成 <b>設定期間：最大24か月とする。</b> ↓ サービス担当国会議 認定更新後、状態の安定が見込まれる場合は、担当国会議の合意をもって、認定の有効期間（最大24か月）まで延長が可能、その場合、 <b>12か月ごとに評価を実施</b> すること。 ↓ 利用者への説明・同意 ↓ ケアプランの確定・交付【利用者・サービス提供者へ】 ↓ サービス利用 → モニタリング【3か月に1回自宅訪問】
② ケアマネジメントA'（簡略化した介護予防ケアマネジメント）のプロセス	
短期集中訪問型サービス 短期集中通所型サービス	アセスメント ↓ 介護予防ケアマネジメントシートにて原案作成 <b>設定期間：3か月（プランの設定期間）</b> ↓（サービス担当国会議：必要時） ↓ * 担当国会議を省略したケアプランの作成 利用者への説明・同意 ↓ ケアプランの確定・交付【利用者・サービス提供者へ】 ↓ サービス利用開始 → モニタリング 【終了月に自宅又は事業所訪問】
③ ケアマネジメントB（簡略化した介護予防ケアマネジメント）のプロセス	
健康維持通所型サービス 家事援助訪問型サービス	アセスメント ↓ 介護予防ケアマネジメントシートにて原案作成 <b>設定期間：最大24か月とする。</b> ↓（サービス担当国会議：必要時） 利用者への説明・同意 ↓ ケアプランの確定・交付【利用者・サービス提供者へ】 ↓ サービス利用 → モニタリング 【6か月に1回自宅訪問 + 面接等】
④ ケアマネジメントC（初回のみの介護予防ケアマネジメント）のプロセス	
・ケアマネジメントの結果、配食などのその他の生活支援サービスの利用につなげる場合 ・一般介護予防事業につなげる場合 ・高齢者住宅改修補助事業のみ利用する場合	アセスメント ↓ <b>介護予防ケアマネジメントシート</b> にて原案作成 ↓ 利用者への説明・同意／介護予防手帳（別冊参照）の活用 ↓ 利用するサービス提供者等への説明・送付 ↓ サービス利用